

速報！

アートミーツケア学会 2020 年度大会 特別企画のご案内

11/21 (土)

初めてづくしの今大会。大会二日目は3つの特別企画をオンライン配信いたします！
特別企画①では、皆さんからの「コロナ体験」のお便りをお待ちしております。

特別企画①「アートミーツケア・ミーツコロナ」

お便りコーナーのように、皆さんからお寄せいただいた「with コロナ体験」を紹介しながらスペシャル・トークゲストと話を進めていきます。コロナ禍で遭遇した発見や気づきを共有したり、これからのアートミーツケアについて語り合う場にできたらと考えています。

*現在、皆さんからの「with コロナ体験」を募集しています！
詳しくは学会ウェブサイトまで。

特別企画②「大阪発：アジア企画」(仮)

「その場にいなくてもつながれる」というオンラインの良さを生かし、大阪とアジアの国々を結ぶトークセッションを開催します。アートミーツケア学会大会初の海外との連携企画です。副会長の中川真さんが担当します。

特別企画③「価値を引き出す評価のやり方」(仮)

「誰かに勝手にされる評価」ではなく、「自分たちで自分たちの価値を引き出す評価」はどうやってするのか？その具体的な手順について紹介し、皆さんと意見を交換します。九州大学は文化庁と共同で『社会包摂×文化芸術ハンドブック』を刊行しています。基本編（2018年度）、評価編（2019年度）に続き、今年度は「評価のケーススタディ編」を制作する予定です。

* 基本編、評価編のハンドブックはこちらからダウンロードできます。
<http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp/publications.html>

11/20 (金)

大会初日の夜には、オンラインエクスカージョンとして、ダンスパフォーマンスを企画しています。詳細は、後日発表します。どうぞ期待！